JIP-LINER 線形座標計算システム

【概要】 JIP-LINER は、直橋から複雑なランプを含む形状の橋梁、さらに広く一般道路の座標計算にも対応しています。計算結果の出力の他に、チェックリストや基準線に着目した座標、単距離の出力など、計算結果を確認しやすい形式で表示できます。

【特長】
①橋梁や道路の線形の予備計算、座標計算、ハンチ計算、舗装厚計算、線形図の作成を行います。
②平面図、線形計算、ハンチ計算(または舗装厚計算)を考慮した座標テーブルを作図できます。
③線形マスターファイルを介して、以下の製品に結果が連動できます。
- ◆JIP-SPACER(任意形立体骨組の断面力解析システム)
- ◆HyBRIDGE/設計(鋼桁橋設計システム)
- ◆HyBRIDGE/DRAFT-B(鋼箱桁橋製図システム)
- ◆HyBRIDGE/DRAFT-I(鋼鈑桁橋製図システム)

④任意の測点での断面図を描画し、幅員が確認できます。
⑤補助ダイアログを使ったデータ作成と、テキスト形式での直接編集ができます。編集した桁配置のデータは、画面の下半分の平面図ですぐに確認できます。
⑥視覚的に確認できる平面図により、データ作成のミスを防ぎます。
⑦線形一般図などの出力ができます。
⑧図面は DXF ファイルに出力できます。
⑨さまざまな形式で表示とファイル出力(テキスト、カンマ区切りテキスト形式)ができます。

【製品価格】

		税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	770,000 円	700,000 円
追加ライセンス料	1 ライセンス	115,500 円	105,000 円
サポートサービス料※1	年間(必須)	55,000 円	50,000 円

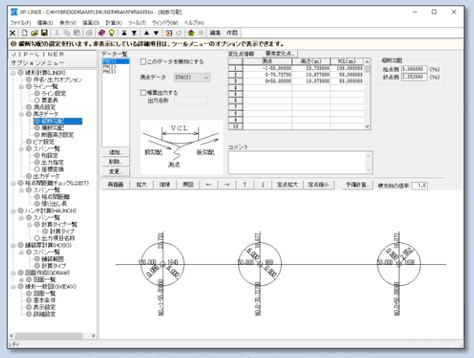
※1 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。

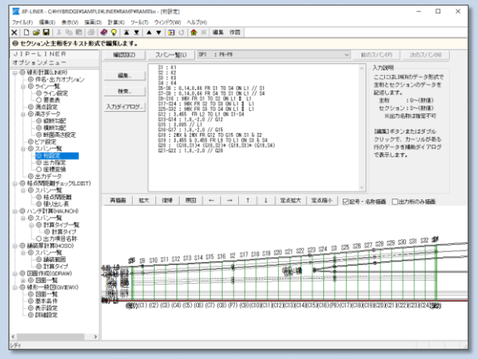
【制限】

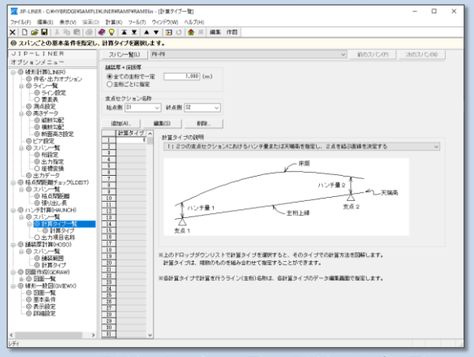
ライン＋主桁数	100 本	スパン数	90 スパン
要素数	50 要素	セクション数	500 本/スパン
測線数	50 本	縦横断変化点数	50 点
ピア数	500 本		

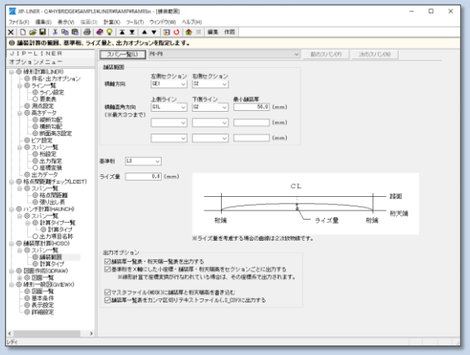
【動作環境】 Windows 10/11
Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

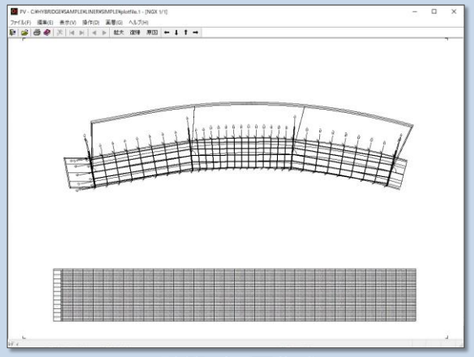
【画面例】

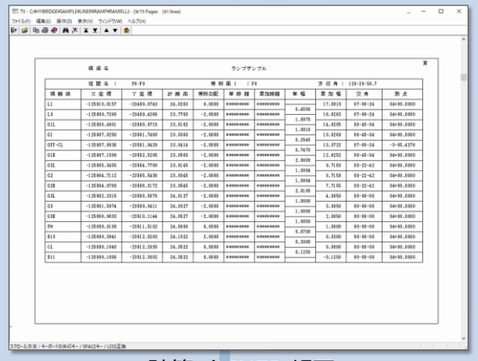

線形計算／高さデータ－縦断勾配


線形計算／スパン一覧－桁設定


ハンチ計算／スパン一覧－計算タイプ一覧


舗装厚計算／スパン一覧－舗装範囲


計算／図面作成


計算／LINER 帳票

A803202

JIPテクノサイエンス株式会社
https://www.jip-ts.co.jp/
東京 03-6272-8235 福岡 092-477-6510
大阪 06-6443-1751 仙台 022-711-8202
名古屋 052-953-5100 札幌 011-222-4184